

平山さんの ある日のスケジュール

8:30 始業
 ↳ 抗がん剤監査
 各部署定数薬品補充
 納品検収
 12:00 昼食
 ↳ 13:00 個人毎の注射払い出しと監査
 ↳ 17:30 終業

薬品管理課とは
 医薬品の在庫管理や各部署への供給、麻薬・向精神薬などの管理を行っている部署です。

病院で扱う薬品は飲み薬、注射薬

薬剤師とは

薬について幅広い知識を持つ、薬の専門家です。大学の薬学部を卒業し、薬剤師国家試験に合格して与えられる資格であり、化学、物理といった基礎知識、薬が体に作用する仕組み、薬が関わる基本的な病気の治療についても学んでいます。

当院では医薬品の管理、調剤、情報提供、患者さんへの指導などを通じて、患者さんが安心して薬を使えるように尽力しています。

他にも、随時依頼があった薬品の各部署への払い出し、麻薬・向精神薬など取扱いに注意が必要な医薬品の管理なども行っています。

午前中には院内各部署で使った薬品の補充払い出し、薬品の納品検収、抗がん剤の監査を行っています。抗がん剤はがんの種類と部位、患者さんの体重や血液検査の結果などから細かく薬剤とその投与量が変わるため注意して監査しています。午後は入院患者さん毎に注射薬の取り揃えを行っています。一人毎の薬の数量が処方せんの通りきちんと準備されているか、決められた投与方法に沿っているか、配合変化は問題ないかなどに注意し業務を行っています。

薬品管理課の業務

をはじめ、造影剤などの診断用薬や、感染予防に使う消毒薬など多岐にわたります。薬品管理課ではこれらの薬の使用状況を把握し、適切な在庫数を保つとともに温度管理、遮光など適切な保管にも努めています。また、院内の医薬品は定期的に在庫数や使用期限について確認をしています。

Group photo



薬品管理課の皆さんと
 (下段中央が平山さん)

今号のマイスターは...



薬品管理課 平山 だいき さん

SMILE
 ★★★★★
 MEISTER

笑顔のマイスター

第16回

マイスターに Q & A

Q. この仕事を選んだきっかけ

A. 私が小学生になったばかりの頃、祖母が亡くなりました。いつも優しくった祖母が死んでしまったことが悔しくて悲しくて、自分に出来ることはなかったのかと考え始めたことがきっかけでした。

Q. 当院を選んだ理由

A. 病院見学に来たときに薬剤師が楽しそうに働く姿が印象的で、この病院で働くことに決めました。

Q. 仕事をするうえで心がけていること

常に学び続けることを心がけています。

Q. 今後の目標

A. 薬については学べば学ぶほど奥が深く、次々に新しい薬が登場します。より深く、広く薬について知ること、他の医療スタッフや患者さんの手助けができればと思います。

Q. 趣味は何ですか

A. ギターを弾くこと。歌うこと。

Q. 自分の性格は

臆病。



いつも元気に笑顔で働くヒミツを教えてもらうべく、笑顔の「匠」の素顔に迫るコーナーです♪

ここでは、日々の業務や職種についても詳しくご紹介いたします。

////////////////////